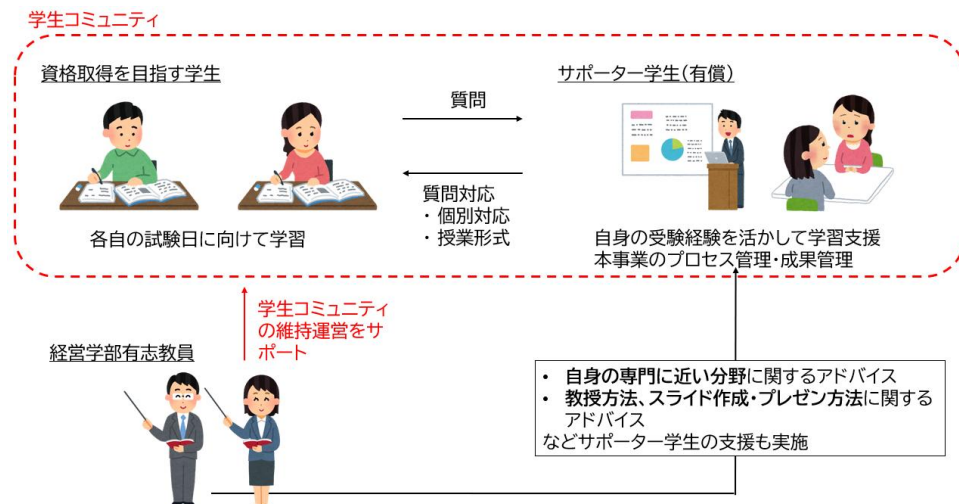


事業の概要

現在民間企業・自治体双方でDX推進、AI、IoTの実装が加速化している。これらを背景に、文系学生にも「経営とIT」の関係を理解し、情報分野の知識とITスキルに習熟した人材が強く求められている。そこで産学連携と学生主体のピアサポート・コミュニティによるITパスポート試験合格者数の早期拡大とそのプロセスを通じて涵養する実業界で活躍できる人材育成を目的として実施を行った。

事業実績の概要



ITパスポート資格取得宣言 223名

ITパスポート合格者数 12名

- ・ ITパスポートの合格実績
- ・ DXの情報、知識・ノウハウの獲得
- ・ 実業界で役に立つコミュニティベースの組織運営

しずおか地域DX推進
への貢献

本事業は、学生主体のピアサポートと産学連携を組み合わせ、ITパスポート合格者の早期拡大と実務に生きる人材育成を目的として実施した。浜松キャンパスの従来の支援実績と、草薙キャンパスの静岡情報産業協会との連携実績を活かし、情報分野教員が中心となって運営した。令和7年度は運営改善と学習支援の強化により、資格取得宣言者は223名（前年の約3倍）、合格者は12名（2倍）へと大幅に増加した。草薙では学生サポーターによる講義支援やオンデマンド化、浜松では少人数指導により学習効果を高め、教員間の情報共有や勉強会時間の調整などの改善も奏功した。

本成果は学生募集の観点でも有力な訴求材料となる。在学中の国家試験合格実績は入学後の学びの具体像を示すエビデンスとなり、オープンキャンパスや大学説明会で学生サポーターが体験を語ることで、本学の支援文化を受験生に伝えられる。産学連携による実務直結型の学びは地域志向の受験生への強い訴求点となり、認知度向上と志願者確保に寄与する。

令和8年度も運営改善を継続し、広報・入試活動と一体的に展開することで安定的な学生確保につなげる。